

「幼保連携型認定こども園」「児童発達支援事業」「訪問看護ステーション」全国初の3事業複合施設

「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」複合施設 新築工事 起工式開催

～医療的ケアが必要なお子様が、健常児と同じ環境で育つことを実現～

日時：2019年7月1日（月）14:00～15:00

場所：「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」建設地（静岡県磐田市富丘677-1）

社会福祉法人 聖隷福祉事業団（理事長 山本敏博、法人本部：浜松市中区）は、待機児童の解消に向け保育枠を拡充するため、幼保連携型認定こども園「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」複合施設を創設いたします。

この施設は、保育・教育・子育て支援を提供する「幼保連携型認定こども園」を柱に、お子様の成長発達を支援する「児童発達支援事業」と、在宅医療を担う「訪問看護ステーション」が併設されます。このような、医療的ケアが必要なお子様の受入れを可能とした3事業複合施設は全国初の施設です。

保育園待機児童問題は地域にとって大きな課題である一方、医療の進歩を背景とした「医療的ケアを必要とする児童」の増加に伴い、適切な支援を受ける事が困難である状況や、医療的ケアを理由に乳幼児期に必要な保育・教育を受ける事ができない子ども達がいることも大きな課題となっております。



本事業により、待機児童問題の解消を目指すことに加え、特別なケアが必要なお子様が、健常児と同じ環境の中で子どもらしく過ごし育つ事を実現するだけでなく、その保護者の方達が「働く」という事を選択できる地域社会が実現できると考えております。

この度、「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」複合施設新築工事について、7月1日（月）14:00より起工式を執り行います。

報道関係の皆様におかれましては、ご取材を賜りたくご案内申し上げます。取材の際は、お手数ですが別紙「取材申込書」を記入の上、ご連絡いただけますと幸いです。

詳細概要

「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」複合施設新築工事 起工式 開催

■開催日時：2019年7月1日（月）14：00～15:00

■開催場所：「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」建設地（静岡県磐田市富丘677-1）

■ 式次第 ■

前奏 美歌書教奏
讃聖歌 美歌書教奏
説祈禱 美歌書教奏
祝後起 美歌書教奏
祝様 美歌書教奏
挨拶 聖隷福祉事業団 理事長 山本 敏博
司 式 日本基督教団 中遠教会 牧師 兵藤 辰也

■ 献入れ ■

- ①・社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事長 山本 敏博
・磐田市長 渡部 修
- ②・社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事 荻野 和功
・株式会社公共設計 代表取締役 関戸 敏訓
- ③・社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事 福田 崇典
・株式会社 イトー 代表取締役 伊藤 益夫
- ④・社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事 津幡 佳伸
・磐田市議会 議長 寺田幹根

他

【アクセス】

■車

- ・東名高速道路 遠州豊田IC より 10分
- ※ お車でのご越しの方は建築敷地内駐車場をご利用ください

■バス

- ・JR磐田駅より約30分
- ※遠鉄バス30 磐田天竜線（山東行き）
「図書館前」バス停下車 徒歩15分

「（仮称）聖隷こども園こうのとり富丘」概要

- 所在地：静岡県磐田市富丘677-1
- 施設規模等：鉄骨造・2階建て
①幼保連携型認定こども園…定員 129名（保育園枠：120名、幼稚園枠：9名）
②児童発達支援事業所…定員 10名（医療的ケア児の受入れを想定）
③訪問看護ステーション…40名規模の訪問を想定
- 敷地面積：4,701.04㎡
- 延床面積：2,514.87㎡
（こども園：1,632.72㎡、児童発達支援：271.07㎡、訪問看護：59.25㎡、共用分：268.39㎡）
- 開設時期：2020年4月
- 施工：株式会社 イトー

事業効果

- ①待機児童の解消
・待機率が高い0～2歳児の入園及び年度途中入園希望に応える
- ②認定こども園内で併設事業を実施する事での相乗効果
・医療的ケア児が、こども園内で通所サービスを利用できる
・こども同士の交流による育ちあいと相互理解
・訪問看護と連携した医療的ケア児のサポート
- ③医療的ケアが必要なお子様の保護者の方も、「働く」ことを選択できる地域社会の実現

<本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先>

【聖隷福祉事業団】広報事務局(フロンティアインターナショナル内) 担当：藤野、森、千葉
TEL：03-5778-4844 / FAX：03-5778-4747 / mail：frontier-pr@frontier-i.co.jp